



伊佐市議会だより

令和2年8月 第47号



- 6月定例会 「議案の審議」・・・P 2～ 8
- 臨時会 (第1・第2回)・・・P 9～12
- 議員11人の一般質問・・・P13～18

6月定例会

「議案の審議」

承認
第38号 専決処分の承認

**税条例の一部改正
の専決処分**

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少し納税することが困難である事業者等に対し、無担保かつ延滞金なしで1年間徴収を猶予できる特例を設ける事など。

可決
第39号 2年度
一般会計予算の補正(第2号)

予算額を7億2830万円増額し、予算総額を201億6830万円に

**新型コロナウイルス感染症
対応対策関連経費**

雇用の維持と経済活動の回復に関する事業

【主なもの】

- ① 企業の事業継続を支援
1億4000万円
- ② 地域経済の活性化対策
1億700万円

感染拡大防止に関する事業

【主なもの】

- ① 学校教育環境の充実
8200万円
- ② 医療機関・介護事業所・障害福祉サービス事業所を支援
1000万円

その他の主な補正

【主なもの】

- ① 新庁舎建設に伴う用地購入費や補償費
2億7000万円
- ② 伊佐市立小・中学校未来の教室基金一を創設
1000万円

可決
第40号 2年度
国民健康保険会計予算の補正
(第1号)

1 新型コロナウイルスに感染又は感染が疑われる場合に、傷病手当金の給付。

2 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したこと等による国民健康保険税の減免に係る過誤納還付金の増額。

可決

第41号 2年度
介護保険会計予算の補正
(第1号)

介護事業所の新型コロナウイルス感染防止対策への支援に要する経費。

可決

第42号
小・中学校未来の教室
基金条例の制定

市立小・中学校の学習環境の整備を行うために基金を設置する条例の制定。

可決

第43号
手数料条例の一部改正

個人番号通知カードが廃止されることに伴う、通知カードの再交付に要する手数料の廃止。



可決
第44号
介護保険条例の一部改正

1 低所得者に対する介護保険料の軽減の強化。
2 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したこと等による介護保険料の減免。

可決
第45号
国民健康保険税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したこと等による国民健康保険税の減免。

可決
第46号
財産の取得について
(消防ポンプ自動車)

22年を経過した第13分団の消防ポンプ自動車の更新に係る仮契約を、株式会社鹿児島消防防炎と締結したことにより、議会の議決を求めるもの。

伊佐市議会から国への意見書提出を可決

- 【タイトル】** 「地方財政の充実・強化を求める意見書」
【提出先】 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生規制改革）、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、新型コロナウイルス感染症対策担当大臣
【趣旨】 令和3年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、国民の生活実態に即した歳入・歳出を的確に見積り、予算の充実と地方財政の確立をめざすことが必要である。

採択
意見書第14号
地方財政の
充実・強化を求める意見書

議案への質疑

6月16日本会議5日目



福本 千枝子 議員

第39号 令和2年度伊佐市
一般会計補正予算(第2号)

福本 障害者施設等支援事業の内容は。

市長 集団感染リスクの高い障がい施設等の感染防止対策を支援するため、各サービス事業を単位として、マスク、消毒液、フェイスマスク、防護服等の感染防止対策費用の一部を補助するものである。対象は、障害者総合支援法に基づき県の指定を受けている伊佐市内の障害福祉サービス事業所を対象に、1事業者当たり一律5万円を交付するもので、31事業所を見込んでいます。



畑中 香子 議員

第43号 伊佐市手数料条例の一部を改正する条例の制定(第2号)

畑中 個人番号通知カード廃止による市民生活への影響は。

市民課長 個人番号通知カードの記載事項と住民票の記載事項が一致している場合は引き続きその個人番号通知カードをマイナンバーを確認するための書類として利用することができるが、それが一致していなければマイナンバーの確認書類としては使用できないということになる。





森田 幸一 議員

議案第39号
令和2年度伊佐市一般会計
補正予算(第2号)

森田 企業の事業継続を支援する市独自のコロナ対策事業と思うが、給付金の支給申請受付日はいつからか、申請受付日後何日ぐらいで支給できるのか、最短でいつからの支給になるのか。

市長 国の持続化給付金の対象とならない事業者へ一律20万円を給付するための補助金であり、伊佐市独自の支援策として、3月から6月のいずれか1か月の売上げが前年同比で20%以上50%未満減少した中小企業や個人事業主に事業継続支援金として支給するものである。

企画政策課長 7月13日から受付を開始する予定。受付後、約2週間程度で振込を予定しており、最短で7月末の支払いが可能かと考えている。



岩元 努 議員

議案第39号
令和2年度伊佐市一般会計
補正予算(第2号)

岩元 森林環境譲与税基金2510万7000円の内容は。

市長 近年、洪水、氾濫、山腹崩壊、流木被害などの甚大な被害が発生しており、森林整備の促進が喫緊の課題となっている。このような課題を打開する一つとして、国の対策で森林環境譲与税額が前倒しで増額されることになり基金に積み立てた。



谷山 大介 議員

議案第39号
令和2年度伊佐市一般会計
補正予算(第2号)

谷山 新庁舎建設について、現在の移転交渉の進捗状況は。

財政課長 用地取得に係る土地所有者との協議は予算成立後に開始する予定としている。交渉前に予算をある程度確保しておき、基本的に協議、交渉の内容において相手方の意向により、より早急に支払いを行う必要が発生した場合に、迅速に対応できるようにするため今回補正予算に計上した。



今村 謙作 議員

議案第39号
令和2年度伊佐市一般会計
補正予算(第2号)

今村 プレミアム付食事券、商品券の内容は。

市長 地元商店街の消費拡大、地域経済の活性化に資するための補助金である。

企画政策課長 1セットは500円の食事券が14枚で、7000円分の食事券となる。購入限度額は5セットで、販売額は2万5000円である。使用可能期間は令和2年9月から令和3年1月末までを予定している。

伊佐プレミアム付商品券は、1セットあたりの金額と枚数、購入限度額などは食事券と同様にし、使用可能期間は令和2年11月から令和3年1月末までを予定している。

今村 ふるさと「絆」づくり事業とは。

伊佐PR課長 帰省等の移動の自粛や、アルバイトなどができず生活費の確保に支障を来している大学生

等に対して申し込みに応じて特産品を送ることにより応援、支援するとともに、市及び市の産品の再確認や愛着を進め、地元特産品の振興や未来の伊佐市を支える人材を育成するために行うものである。



森山 良和 議員

議案第44号 伊佐市介護保険条例の一部を改正する条例の制定

議案第45号 伊佐市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

森山

条例の一部改正により影響を受ける該当者数及びその額はどの程度なのか。また、該当要件は適切なものか。

長寿介護課長

今回介護保険料の軽減対象となるのは次の通りである。

段階別軽減対象者及び1人あたりの軽減額

段階	人数	軽減額 (年額)
第1段階	2,462人	11,640円
第2段階	1,821人	14,550円
第3段階	1,417人	2,910円

新型コロナウイルス感染症の関係は、多種多様な業種の方が含まれており収入の減少幅が予想できない。該当者数や減免する額は予想することとは困難であると考えている。また、保険料減免の取扱基準が国から出されておき、これに基づいて規定しているので適正と考えている。

税務課長

国民健康保険税においても、収入の減少幅が予測できないので、該当者数や減免する額は予測することは困難であると考えている。また、該当要件も適正と考えている。

本会議で報告されたもの

報告4号

**令和元年度 一般会計予算
継続費繰越計算書**

地方自治法施行令による報告

報告6号

**令和元年度 農業集落排水
事業特別会計予算繰越明許費
繰越計算書**

地方自治法施行令による報告

報告5号

**令和元年度 一般会計予算
繰越明許費繰越計算書**

地方自治法施行令による報告

報告7号

**第3セクター 菱刈泉熱開発
有限会社の経営状況について**

地方自治法による報告

繰り越す予算総額は約8億7534万2000円。

主な事業は次のとおり。

いきがい交流センター事業、旧衛生センター管理事業、硫黄山関連対策事業、過疎債・路線整備事業、浸水対策道路整備事業、橋梁長寿命化修繕事業、フューチャースクール推進事業、小学校大規模改修(空調設備設置)事業など

菱刈泉熱開発有限会社の令和元年度の事業内容について。

給湯先は、前年度と変わらず16件、給湯量も前年度と変わらず毎分735ℓである。

業績は、売上高196万800円、売上原価・一般管理費189万554円、受取利息や法人税等を加減した当期純損失は5665円で、繰越利益剰余金75万3157円を合わせた当期末処分利益74万7492円である。

一般会計予算決算
委員会審査報告



今村 謙作 委員長

一般会計予算決算委員
議長を除く全議員

第8号 2年度
一般会計補正予算
(第2号)

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 新庁舎建設に伴う、公有財産購入費と補償補填及び賠償金の1億8500万円の内容について。

財政課 新庁舎建設に伴う「不動産鑑定」及び「物件調査」において概算額が整理できたので、近接する民有地に係る用地購入費及び補償金になる。今後、相手方と連絡

を取り、地権者、所有者の方に丁寧な説明をして進めていきたいと考えている。

委員 畜産業費の負担金補助及び交付金の294万円について。

農政課 家畜市場のセリ機の更新である。この事業は県の事業で、事業主体がJA北さつまであり、その中で県が4分の1、薩摩川内市、さつま町、伊佐市で4分の1（この4分の1は母牛の頭数割）で、JA北さつまが4分の2である。



委員 林業費補助金3165万円の内容は。

林務課 この事業は、鹿児島県森林整備・林業木材産業活性化推進事業実施要項の対象事業であり、県の補助金である。ふるさとの森生産性強化対策事業を活用した高性能林業機械導入の補助金である。今回2事業体へ導入される。1台は「フェラーバンチャザウルスロボ」で、作業道を作りながら伐木造材をするものである。もう1台は「ハーベスタ」で、木を切って採寸をしてそのまま原木にするような機械であり、立木を挟んで切って、横倒しして枝打ちから伐木造材まで行う機械である。

委員 伊佐プレミアム付き食事券の使い方及び周知は。

企画政策課 1枚500円の券になっているので、800円の商品を購入するには券を1枚使い、300円を現金で支払わなければならない。また、券を2枚1000円分出して、おつりの200円は返ってこない。周知については126万円の宣伝広告費を計上している。取扱店舗のポスターのぼり、ポール、チラシを使い、市のホームページや商工会のホームページに掲載する。



委員 備品購入費で購入するWi-Fiルーターの用途は。

学校教育課 休校になった場合、自宅で学習するためタブレットを持ち帰ってもらうが、通信環境が整っていない家庭で使用できるようにWi-Fiルーターを貸し出す。通信料はその期間のみ各家庭で負担してもらう。

委員 消防団員の減少について。

総務課 消防団の退職者が32人、そのうち退職金支給の対象者が24人でありその退職金の補正予算を組んだ。全体の定数が394人だが、実数は379人であり15人ほど不足している。若い人が少ないためなかなか厳しいとは思いますが、市民の財産と命を守る消防団員なので、それぞれの消防団員の方々も含め勧誘をしていただきたいと思います。

【討論】

反対 令和2年度当初予算で、新庁舎建設計画に基づく新庁舎建設設計等業務委託に反対を表明している。

現状は市民の理解が庁舎建設に関して完全に得られていない状況とは判断できないと考えている。新庁舎建設設計画では、階層も位置も明らかにされず、現在でも未定の状況である。所有者の意向も明らかになっていない段階で、所有者固有の財産を買収すること購入することを前提とした予算計上に賛成することができない。



大口ふれあいセンター

文教厚生委員会
審査報告



沖田 義一 委員長

文教厚生委員

沖田義一 谷山大介
植松尚志郎 畑中香子
柿木原榮一 福本千枝子
前田和文 山下和義

第40号 2年度
国民健康保険会計
補正予算(第1号)

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 感染の疑いがあるという事で仕事を休んだ場合、休業手当が発生するのか。

市民課 3日間は免責期間となり、4日目以降の日数に応じて支給される。

第41号 2年度
介護保険会計補正予算
(第1号)

委員会での採決

「可決すべきもの」

第42号 伊佐市立小・
中学校未来の教室基金
条例の制定

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 未来の教室基金は、どの様に使われるのか。

教委総務課 子どもたちを取り巻く環境は、ICT関係が急速に加速化している。それを補うための備品等の整備が考えられる。

委員 個人番号通知カードは、使えなくなるという事か。



第43号 手数料条例の一部を改正する
条例の制定

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 個人番号通知カードは、使えなくなるという事か。

市民課 マイナンバー確認の書類として利用はできるが、個人番号通知カードに記載してある情報と、住民票の記載事項が一致しないと利用できない。

【討論】

反対

氏名や住所等に変更があった場合、通知カードは証明として使用できなくなり、マイナンバーカードを保有してマイナンバーカードを使用するか、若しくは、300円出して住民票を取得して提出をするかということの選択が迫られる。マイナンバーカードについては個人情報の漏えいとか、さまざまな人権に関する問題が残されていると考えている。デジタル手続法に基づく通知カードの廃止に関する条例改正であるので反対する。

賛成 伊佐市だけの問題ではなく、国が定める条例の改正である。本市が反対したところで、これは進めなければならぬし、また病院にかかるときにも県外や、あちこち掛かると思うが、これが無いことには保険証も一緒になるといことなので、せざるを得ないと思っている。



第44号 介護保険条例の一部を改正する
条例の制定

委員会での採決

「可決すべきもの」

第45号 国民健康保険
改正する条例の制定

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 新型コロナウイルス感染症等によって傷病手当等が入った場合、所得認定はどうなるか。

税務課 新型コロナウイルスに関連した傷病手当等は、収入に見込まないとなっている。

可決か否決を決める前に、議員が賛成意見・反対意見を述べる

討論

6月26日（6日目）

**議案第39号 令和2年度
一般会計補正予算（第2号）**

反対 畑中 香子 議員

規模が大きすぎる新庁舎建設に係る基本設計及び実施設計業務委託について翌年度まで継続する繰越明許費が含まれること及び庁舎用地取得費用、補償費用が含まれる予算である。

賛成 岩元 努 議員

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応策関連経費及び、新庁舎建設に伴う用地購入費、移転にかかる重要な予算計上である。コロナの影響を受けた皆様にとって、補正の効果十分発揮され、経済活動の回復につながる事を期待し、用地取得に係る十分な補償内容となるよう配慮を求める。

反対 谷山 大介 議員

光回線を整備する事で、学習や農業の環境が整い抜本的な解決が出来る事を指摘する。また、公有財産購入費と補償補填及び賠償金は、所有者の思いをないがしろにする答弁について計画そのものに反対である。



**議案第43号
伊佐市手数料条例の一部改正**

反対 畑中 香子 議員

マイナンバーカード普及、マイナンバー推進のための措置である。今後はマイナンバーの提示が求められる

賛成 福本 千枝子 議員

今回は国の法律の改正によるもので、これまで個人番号通知カードとマイナンバーカードがあったが、今回、通知カードが廃止となり再交付の500円が必要ないとの条例改正である。令和3年3月からは健康保険証として利用できることとなる。

反対 谷山 大介 議員

そもそもマイナンバー推進に反対である。市や地方公共団体情報システム機構の過失や紛失、誤交付であっても再交付されないという住民に何ら過失がない状態でも交付されない事が問題である。

賛成 岩元 努 議員

マイナンバー制度の見直しによって国と地方のデジタル基盤の抜本的な改善を図る事を目的として国が示したものであり、2021年3月運用予定の、マイナンバーカードと健康保険証の一体化により、利便性の向上、行政運営の簡素化、効率化を図る上で重要な条例改正である。

6月議会での議案等9件の中で、賛成と反対に分かれたもの

○は賛成、●は反対 ※ 議長のため賛成・反対には参加しない

議案番号	議案	谷山 大介	武本 進一	岩元 努	森山 良和	今村 謙作	山下 和義	森田 幸一	久保 教仁	前田 和文	畑中 香子	沖田 義一	鶴田 公紀	左近 充論	柿木 原榮一	福本 千枝子	植松 尚志郎	緒方 重則	
39	2年度 一般会計 予算（補正第2号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	
43	手数料条例の一部改正	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	※

第1回臨時会「議案の審議」

5月1日

承認
第31号 専決処分の承認

令和元年度
一般会計補正予算（第15号）

補正予算額 747万6000円

【主なもの】

新型コロナウイルス感染症対策による放課後児童クラブへの支援。



※注釈
専決処分とは、緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認められるとき等、議会の議決を得ず執行すること。

承認
第32号 専決処分の承認

令和元年度
国民健康保険会計の
補正予算（第5号）

補正予算額 141万2000円

【主なもの】

一般被保険者高額療養費及び一般外来年間合算高額療養費の増加に伴う負担金。

承認
第33号 専決処分の承認

消防団員等公務災害補償
条例の一部を改正

非常勤消防団員等に係る損害賠償の基準を定める政令の一部を改正する政令の施行による改正。

承認
第34号 専決処分の承認

市税条例等の一部を改正

未婚のひとり親にひとり親控除を適用。

- ① 寡婦に寡夫と同等の所得制限を設ける。
- ② 所有者不明土地等に係る固定資産税において、現に所有している者の賦課徴収に関し必要な事項の申告の制度化。

承認
第35号 専決処分の承認

国民健康保険税条例の
一部を改正

課税限度額の引上げ及び軽減措置に係る軽減判定所得の算定額の変更。

可決

第36号 令和2年度
一般会計予算の補正（第1号）

第36号 令和2年度
一般会計の補正予算を問う

補正予算額 27億1700万円

新型コロナウイルス感染症対策関連経費

【主なもの】

- ① 全市民一人につき10万円を支給する特別定額給付金の支給に要する経費。
- ② 子育て世帯への臨時特別給付金、市が独自で給付する子育て世帯応援金、放課後児童クラブや保育所等への支援、生活困窮者の住居確保給付金。
- ③ 伊佐市医師会等に所属する医療従事者の感染防止対策の支援。
- ④ デリバリー・テイクアウトを実施する事業者や伊佐市商工会員の支援。
- ⑤ 全世帯及び小・中学生等へのマスク配布。
- ⑥ 小・中学校等の感染防止対策。

可決
第37号 国民健康保険条例及び後期高齢者医療に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金の支給等。

議案への質疑

議案第31号 専決処分の承認を求めることについて

谷山 財政調整基金を充当した理由は。

財政課長 基幹統計調査費における一般財源増額分1000円は、今回の補正において基幹統計調査費に同額での組替えを行うと、増減がないという形になり、補正予算として計上できなくなる。また、教育振興費の一般財源増額分57万4000円は、3月補正予算で見込んだ以上に準要保護生徒への就学援助費を給付する必要が生じたためにその増額を行った。この二つを合わせた57万5000円を財政調整基金繰出金とした。

議案第33号 専決処分の承認を求めることについて

谷山 今臨時議会や6月の定例会で提出し、議会で審議して議決すること、施行日である4月1日まで遡及することもできると思うが、検討はしなかったのか。

総務課長 4月中に発生した事故等に対する補償の基準額、そういうものは改正前の基準額で算定をしなければならぬ。補償を急ぐケースなどの場合に、国の定めた補償額というものを支給ができないことになり、不利益を被るということにもなるので、遡及措置については、検討しなかった。

※注釈
遡及とは、さかのぼ遡って過去のことまで効力を及ぼすこと。

議案第35号 専決処分の承認を求めることについて

畑中 専決処分をするに至った理由及びほかの自治体の取扱状況は。

税務課長 政令が令和2年3月31日に公布され、本市の条例の施行時期を令和2年4月1日とするために専決処分を条例改正をした。他市については、専決等を行っている状況等の把握は行っていない。

議案第36号 令和2年度一般会計予算の補正(第1回)

柿木原 商工振興費の補正額3600万円の内容は。

企画政策課長 ①感染防止に対する営業上の取組として、デリバリー、テイクアウトへの参入を促進し、地元経済への波及や自粛中の食生活の支援を鑑み、参入者への応援金として、一律10万円を補助するもの。

②伊佐市商工会及びその会員を支援し、活動を支えるための支援金として、会員1人当たり5万円を補助するもの。なお、現在会員でなくとも、6月30日までに伊佐市商工会へ加入申込書を提出することにより対象となる。



森山 10万円を支給する特別定額給付金の支給開始までのスケジュールは。

企画政策課長 申請書類等の印刷や返信用封筒、窓開き封筒の印刷の納入が5月15日頃になる。その後、職員を動員し封印作業に入り、郵便局へ5月16日頃に持ち込み手元に届くのは5月18日以降になるようである。

発送後の翌日から受付を開始し、支払い作業に入り準備が整い次第世帯主の口座に世帯分の給付金をまとめて振り込むことになる。

申請から入金まで、順調に行つた場合でも約2週間程度が目安となる。支給開始は5月末を目指すことになる。

森山 子育て世帯への伊佐市応援金について、対象者の基準日はいつか。

こども課長 国が実施する子育て世帯への臨時特別給付金の支給に合わせて実施するため、基準日は3月31日となる。平成16年4月2日から令和2年3月31日までに生まれた子どもが対象児童となることから、新高校1年生も対象になる。

森山

マスクの支給は、全世帯へ洗って繰り返し使える布マスクを1セット2枚配布と、さらに小・中学生及び介護保険施設等へも追加配布をするという予算だと思いが、内訳及び配布時期は。

総務課長

配布先については、1世帯当たり2枚ずつ、大体1万3500世帯2万7000枚。市内の小・中・高校生及び先生方に2枚ずつ5720枚。介護施設等に1600枚。残りを感染症予防として備蓄する。世帯への配布は、早ければ6月1日の公文発送のときに自治会長の協力を得て配布をしたい。

谷山

伊佐市商工会員の会員に対して一律5万円支給するところだが、伊佐市にある法人や個人事業主などの商工業全体のうち、商工会員は何%の割合なのか、加入率は。

企画政策課長

率のほうは、今のところ把握していない。

谷山

今回の対象は、観光特産協会、民主商工会、飲食業組合など多数ある中で、なぜ商工会だけが選ばれたのか。

市長

商工会が、私どもの町にとっては、様々な経済的な活動の中心になっているというところが大きいことである。

可決か否決を決める前に、議員が賛成意見・反対意見を述べる

討論

議案第33号

専決処分の承認
市税条例等の一部改正

賛成

谷山 大介 議員

専決処分は法律で認められているが、乱発する事は議会軽視である。総務省が公表しているデータでも市区における専決処分は減ってきている。臨時会または定例会で議案として審議し議決することが望ましいが、中身内容について全く異論はない。

議案第35号

専決処分の承認
国民健康保険税条例の一部改正

反対

畑中 香子 議員

高所得の方の国保税が引き上げになるが、今の状況を考えれば、国保加入世帯の中に多く含まれる個人事業主にとって増税となる恐れがある。

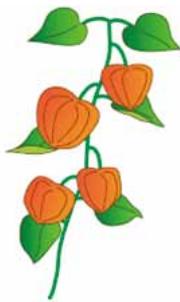
議案第36号

令和元年度
一般会計補正予算(第3号)

賛成

谷山 大介 議員

伊佐市に住んでいる全ての住民を区別なく、全てを一律に対象として助成をして欲しいとの声がある。更なる助成を強く期待する。しかし、緊急事態宣言を受け伊佐市も上乗せをして助成を行っている事は評価する。



臨時会での議案等7件の中で、賛成と反対に分かれたもの

○は賛成、●は反対

※ 議長のため賛成・反対には参加しない

議案番号	議案	谷山 大介	武本 進一	岩元 努	森山 良和	今村 謙作	山下 和義	森田 幸一	久保 教仁	前田 和文	畑中 香子	沖田 義一	鶴田 公紀	左近 充諭	柿木 原榮一	福本 千枝子	植松 尚志郎	緒方 重則	
35	専決処分の承認を求めることについて	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	※

第2回臨時会「議案の審議」

7月20日

承認
第47号 専決処分の承認

令和2年度
一般会計補正予算(第3号)

補正予算額 2億6000万円

7月3日から発生した豪雨災害の、応急的な復旧に要する経費。

可決
第48号 令和2年度
一般会計予算の補正(第4号)

令和2年度
一般会計の補正予算を問う

補正予算額 4億3960万円

新型コロナウイルス感染症対策関連経費

【主なもの】

- ① 光ファイバ回線整備。
(西山野、羽月西、曾木、針持地域)
- ② ひとり親世帯臨時特別給付金。

その他の主な補正

【主なもの】

- ① 総合体育館周辺の高圧受変電設備等の改修工事及び設計委託等。
- ② むらづくり事業費(災害対応分)。



豪雨災害で被災した市道 尾ノ上石井線

議案への質疑

第47号 専決処分の承認を
求めることについて

畑中 災害関連廃棄物の処理はどのように扱っているのか。

環境政策課長 床上浸水及び床下浸水の被害を受けた自治会の会長に連絡し、災害ゴミの集積場を指定してもらい、集まったごみを運搬している。石井自治会では7か所の集積場、荒平自治会では2か所の集積場を設け、既に15日から搬出を行っている。

未来館や大口リサイクルプラザには、浸水被害に遭われた方については無料で処理をするよう依頼をしている。昨日までの搬入量は未来館が3120kg、大口リサイクルプラザが8950kgとなっている。未来館の処理能力は十分余裕がある。

第48号 令和2年度一般会計
予算の補正(第4回)

谷山 光ファイバ回線整備事業が臨時議会に提出に至った経緯は。

企画政策課長 光ファイバ整備については、昨年度から進めていた。国が令和2年度補正予算において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を創設し、光ファイ

バ整備の目標を令和3年度末までに作成することとしている。光ファイバ回線整備事業により、未整備地区を早期に整備するために今回の臨時会に提出した。

谷山 公設ではなく、民間事業者に対する補助とした理由は。

企画政策課長 総務省は、地方公共団体が保有する光ファイバケーブル等について、必要に応じて民間移行することが望ましいとしている。公設の場合に自治体には専門的な知見を持った専門職員がおらず、災害時などの迅速な対応が難しいことから民設民営にするものである。

【討論】

議案第48号 令和2年度
一般会計補正予算(第4号)

賛成 谷山 大介議員

光ファイバ回線整備事業は今後広がる5Gに対応でき、スマート農業やIT企業の誘致等、様々な活躍ができる事業である。この事業により新しい生活様式を踏まえた地域経済の活性化につながる。

市政を問う

11人が一般質問

① 柿木原 榮 一		13 ページ
② 前 田 和 文	③ 福 本 千枝子	14 ページ
④ 山 下 和 義	⑤ 植 松 尚志郎	15 ページ
⑥ 森 田 幸 一	⑦ 武 本 進 一	16 ページ
⑧ 岩 元 努	⑨ 久 保 教 仁	17 ページ
⑩ 畑 中 香 子	⑪ 谷 山 大 介	18 ページ



市道・里道側溝の整備はどうなる
 市長／測量、設計に入る予定である
柿木原 榮一 議員

問 平成31年第1回議会で市道認定された轟線の現状と現地測量、整備の計画を説明せよ。

答 測量を行う路線の地権者が県外在住であり、高齢で施設入所されており、その息子さんと連絡を取っているが、現在新型コロナウイルス感染症対策のためご家族も面会できない状況である。また、何回か交渉を行っているが承諾いただけない方がおり、測量ができない現状である。測量立ち入り許可が得られたら今年度に測量・設計をし、令和3年度道路改良を着工したい。

問 令和2年第1回議会で可決された、曲松水路支線湯の上／井手原線里道の、側溝整備の方法、時期等を問う。

答 今年度測量設計を委託し、側溝整備での道路拡幅は行わず、道路内蓋付側溝を敷設する。

伊佐市学力向上について

問 新型コロナウイルス感染症関係で、学校の授業時間が少なくなっているが、補填の考え方、行事や教科書などの進め方はどうなるのか。

答 学校の臨時休校日数は4日間、修学旅行は2学期に実施する。夏季休業の短縮等、県内の

動向を見据え対応したい。

問 令和2年3月発行の鹿児島学習定着度調査結果で、中学2年生が県と比較し、国語10、社会19・7、数学6、理科14・9、英語15・3と各ポイント低いが学力向上をどうするのか。

答 中学校の授業サポートに授業参観支援事業として、各学校へ授業時間に学力をしっかりと身につけ、学ぶことの喜びを感じることの楽しさを感じるために、指導主事を派遣する事業や、教師の授業力向上に波及させたい。



新型コロナウイルス感染症対策は、万全か

市長／医療関係機関とも連携しながら対策している

前田 和文 議員

問 県立北薩病院の検査体制、患者の受入れ体制は心配ないのか。

また、消防署や各病院の防護服等の整備はなされているのか。

答 帰国者・接触者相談センターである大口保健所へ連絡・相談し感染の疑いがある場合、北薩病院へ案内され、医師がPCR検査の必要があると判断した場合、検体採取を行い、保健所職員が鹿児島市の検査センターへ持ち込む事になる。

消防署においては現在、防護服等は必要数整備し、管理している。また、病院等については、5月の臨時議会で承認された協力を医師会、歯科医師会、薬剤師会へ既に交付済みであり、防護服等の

購入や、その他感染防止対策のために充てていた

市民の生活に悪影響が無いようにせよ

問 市民税の減収が見込まれるが、予算編成はどうか。

また、教育現場は、学

答 歳入の減少が見込まれても歳出を抑えることは難しいので、国も、歳入に対する補填、こういうものも検討しており、臨時交付金を使用した事業や、市の単独事業等には、財政調整基金を取り崩し、市民の生活に不安感の出ないよう予算編成していくことになる。

教育関係では、授業時数確保のための精選や見直し、また子どもたちが学校で学ぶその意欲、そして生活をする楽しさ、これらも加味しながらの行事の精選等に取組んでいる。

コロナ禍による市民生活は大丈夫か

市長／市独自の「第2弾」で救済する

福本 千枝子 議員



会でも給付されるが現在の状況は。また、「第2弾」としての救済は出来ないか。

答 新規加入が22事業所で605事業所の申請があり、テイクアウトは55店舗の申し込みがあった。「第2弾」として、売り上げが前年度比20％減少に一律20万円を支給する。

問 国の特別定額給付金10万円の申請状況は。申請書を発送し返送されてきた事例はないか。また、入院や施設等に入所されている方々の申請はどうなっているか。

答 6月5日現在約92％が申請済みである。97件返送され11件が残っているが、施設等に入所されている方々も申請漏れがないよう担当課と協議している。

問 梅雨を迎え大雨による避難所ではコロナ感染の為に密を避けなければならぬ。どうするの

か。避難所での消毒液・マスク・防護服等は万全か。

答 3密にならないようスペースを広く取り、避難者を複数の部屋に振り分ける。消毒液等は備蓄している。

問 学校休業による学習の遅れは夏休みの短縮や土曜授業で取り戻すのか。また、9月入学をどう思うか。全てのスポーツ等が中止となり、高校3年生にとっては無念ではない。どうとらえるか。

答 各市町村で判断となる。

9月入学は拙速過ぎる。スポーツ等が中止になったことについては、生徒達にける言葉もないが、これまでの努力は絶対に無駄にはならない。努力は報われると伝えたい。

問 国・県の持続化給付金の他に本市の支援策として、商工会加入であれば5万円、テイクアウトすれば10万円、新規入



子ども医療費無料化 について

市長／施策として提案することはない

山下 和義 議員



問 令和3年4月から県の非課税世帯の子どもの医療費無料化に合わせて、伊佐市の全ての世帯の子ども医療費無料化を検討できないか。

答 全ての世帯の子ども医療費の無料化を施策として提案することはない。任期中にはない。

人口減少について

問 子育て政策の充実が必要である。地元「小・中・高」へ入る生徒に「入学準備金」。また、第3子以降の子どもに「子育て支援金」、保護者が安心して働くために「夜間保育等」を検討できないか。

答 子育て政策については今までの政策を続けていく。これ以上のことは出来ない。

【その他の質問】
新型コロナウイルス対策について



問 平成20年11月1日に合併した時、3万234人いたのが令和2年4月末では、2万5368人となり10年余りで約5000人減少している。

また、菱刈中と本城中が統合した時は生徒1077人であったが、現在は126人で生徒の少ないことに驚く。この現状に対し、どのような対策を考えているのか。

答 人口減少については、伊佐市だけではなく全国的な問題である。人口がここ50年の間に回復するのは無理と考える。人口減少のカーブをできるだけ緩やかにするために、私たちは取り組みを続けている。

伊佐市の人口について

市長／全国的な問題である

植松 尚志郎 議員



答 減少の原因は若者の転出超過なので、今後は若者が地元で就職できる職場や職種を、今後誘致するあるいは創出するという事が大事であると思っている。若者の転出超過を抑制するためには職場あるいは職種というのが、大変重要になってくると思う。安心して子育てができるように、また地域ぐるみの子育てができるように、地域教育・ふるさと教育などを含めて、自分たちのふるさとに対する愛着を育てていくというような街づくりをする。そういうことが人口減少を少しでもなだらかにするのではと考えている。

問 市長の答弁も理解できるが、一人でも増える少子化対策を講じて欲しい。今のままだと10年に5000人減少する。市民の声を聞いて対策を講じて欲しい。例えば、菱刈中は統合したとき1077人いたのが現在は126人で、率にして10数%である。将来の伊佐市はどうなるのか。



市道徳辺・湯之尾線 整備を急げ

市長／同意が得られれば整備する

森田 幸一 議員

問 この市道は菱刈山田地区から住友鉱山山田坑へ通じる所で、13年位前に鉱山の山田坑に金鉱脈が発見されたことで道路整備されたが、2箇所ほど未整備箇所がある。この状況をどのように把握しているのか。

答 大型車両等が頻繁に時間帯によって集中している、事故が起きないように祈っている。地権者の同意が得られれば進めて行きたい。

市道菱刈田中・楠本線整備について

問 山田集落側延長90m、山田坑側延長60mの2箇所が未整備区間である。本路線は、鉱山の大型車両と一般車両との離合の際は、幅員が狭小なために危険であり、事故発生を危惧している。

答 この市道は、菱刈田中の北山商店前三差路から楠本の楠本橋までの約4kmの市道である。約5年位前に田中総集落運営委員及び楠本地区の自治会から市長へ要望書が上がっていると思うが、現状をどのように把握しているのか。

問 この路線は、田中地区と楠本地区を結ぶ重要な路線であり、一部道幅が狭く、未整備で、今後整備が必要な路線である。

答 この路線は、田中地区と楠本地区を結ぶ重要な路線であり、一部道幅が狭く、未整備で、今後整備が必要な路線である。

問 この市道の沿線には、養鶏、養豚場があり飼料の搬入や製品の搬出、また木材を搬出する大型トラックの通行が多い。道路の幅員が狭く、楠本寄りには路面が悪く大変危険な道路状況であるので、早急に整備して頂きたい。

答 この路線は、路肩が決壊している箇所があり、山林部に入れば舗装がかなり傷んでいることは認識しているので、田中2号線の整備が完了した後検討する。

コロナウイルス禍の 避難対策は

市長／新たな避難方法で対応する

武本 進一 議員



問 障がい者の方や高齢者等を含め、一人で避難所に行くのが難しい方への取組。また、分散避難についてはどのような

対応を考えているのか。

答 一人で避難するのが困難な方については、個別の支援計画であらかじめ協力員、支援員を決めて、その方々をお願いしている。分散避難については各世帯に配布している防災ハンドブックで、避難のあり方を示している。

問 避難所における、犬や猫などのペットの受け入れは。

答 今のところ、ペットの受け入れについては、ご遠慮して頂いているが、どうしてもという場合は、飼い主の車の中で夜間はお願したい。



来庁時の身体障がい者への対応は

問 各種の用事で、手足が不自由な方が市役所へ来られた時の対応は。また、体が不自由で市役所へ行くのが難しい方について、どのような方法があるのか。

答 身体障がい者などの方が来られたときは、職員のほうから丁寧な声かけ、案内と同伴を心がけている。また、庁舎内の移動の負担を軽減してもらうため、必要に応じて職員の方から移動が困難な方のところまで来て、対応させて頂く。市役所へ行くのが難しい方については、利用されている事業所の支援員や相談員、あるいは民生員さんに相談してほしい。また、市役所へお問い合わせ頂ければ、その方の状況に応じて個別に対応する。

経済支援の具体策は

市長／伊佐市独自の支援策を提案する

岩元 努 議員



問 コロナ対応対策として市内経済への影響を業種別に調査分析し、把握しているのか。
また、今後の具体的支援策は。

答 伊佐市商工会のアンケート調査で72%が影響を受け、そのうち約半数が売上げの減少である。市内立地企業15社への売上げ、労働力調査の結果、ばらつきはあるものの解雇等はなく影響は少ない。

宿泊業の調査結果は、2月～5月の宿泊キャンセル988件、宴会キャンセル2047件で、1000万円を超える影響が出ている。
具体的支援策として家賃支援給付金、雇用調整助成金の拡充等に加え、市独自の事業継続支援金、いさプレミアム付食券、商品券の販売、学生支援等を提案する。

問 複合災害に備えたBCP（事業継続計画）と防災マニュアルはあるのか。

また、複合災害に対応した避難訓練の実施計画と感染防止の対応について、車中泊・キャンプ用テントの持ち込みについての対処は。

答 伊佐市新型コロナウイルス感染症対策業務継続計画、避難所運営マニュアルは策定している。避難訓練については、6月15日に避難所の責任者を集めて説明会を開催し、検温、マスクの着用、消毒、問診票の記載等についてシミュレートする。

車中泊、体育館などへのキャンプ用テントの持ち込みについては、テントの大きさにもよるが許容範囲内であれば、プライバシーの確保などにもつながるので認めていく。



【その他の質問】
学校教育の対応について



箱崎神社の修復を 教育長／文化庁と相談して 取り組む

久保 教仁 議員

問 伊佐市には、国指定の郡山八幡神社・祁答院住宅・箱崎神社と県指定の白木神社の四つの重要文化財がある。これらの維持管理状況及びこれまでの整備や改修・修繕はどのように推移しているか。

答 指定文化財の修繕や改修には、多額の費用と時間や労力が必要である。市としては、負担軽減と市民共有の財産という観点から、消防設備点検費用と環境保全に要する費用などを補助金として交付している。これまで大小さまざまな補修工事等を、それぞれの文化財で実施してきた。

近年では、平成27年度に祁答院住宅、令和元年度に白木神社で茅葺（かやぶき）屋根改修工事等が実施されている。また、郡山八幡神社では、本殿屋根の葺き替え工事を、平成18年度から19年度の2か年かけて実施している。箱崎神社は、平成28年度に本殿の殿根部屋根と本殿回りの囲い柵修繕を実施している。

台基礎部の修繕・渡殿（とでん）部の補修工事。平成5年度に境内上り石段の補修工事。平成8年度に拜殿回り縁の床板補修工事。先の、平成28年度の修繕である。箱崎神社の本殿修復は、非常に工事等が難しいと聞いているが、まずは文化庁や県の文化財課と相談し調査および工法等の打ち合わせを行い、具体的に取組んでいければと考える。

問 箱崎神社は平成28年度に修繕とのことであるが、これ以前の修繕・工事等について、把握できているならご教示頂きたい。また、箱崎神社の本殿は極めて老朽化し倒壊の恐れもある。本殿修復へ取り組む時期である。その場合、どのような手続が必要か。

答 箱崎神社については、昭和44年度に本殿土



箱崎神社

【その他の質問】
市内の山城跡地について



市民の声を聞き

積極的対策を

市長／市民の声を聞き対応している

畑中 香子 議員

問 新型コロナウイルス感染症について厚労省発表のピーク時における計算式で、本市の感染者推計値は、医療体制は整っているのか。

答 入院治療が必要なお患者数一日あたり62人などあくまで公衆衛生上の対策を行わない場合の数値である。感染者、ベッド数など県が全て統括しているため詳細は分からない。県、医師会と連携を取りながら対応する。

問 商工会会員への5万円支給があったが商工業者全員に差別なく支給するべきではないか。畜産業者への支援は。失業者や生活困窮者の資金貸付など各種制度案内を行

う総合相談窓口を設置するべきではないか。

答 商工会にある経営指導のノウハウが重要になってくるため商工会を中心に連携していくという考え方である。畜産業に対しては国の施策をみながらやっていく。相談窓口は社会福祉協議会などの窓口が知られているため、総合相談窓口を行政が設置する必要はないと考える。

庁舎建設は 見直しを

問 これまで8000㎡、40億の計画に対し「決定ではない、今後設計の段階で節減を検討」と答えていたが、業者のプロポーザル内容は市民

に示されないまま設計に進むのか。

答 今回の決定はあくまでも業者であり、実際の設計イメージを決めるものではない。

問 菱刈庁舎存続なら庁舎規模を縮小するべきだ。コロナ禍のもとでオンラインピックなども見直しが見直している。庁舎建設も見直しを。

答 新型コロナウイルス感染症を含め、全国的に様々な災害など起きている。一時的なことにとらわれることなく、市民にとって将来に役立つもの造っていく。

昨年度まであった 出産応援事業は

市長／予算調整により廃止とした

谷山 大介 議員



問 出産応援事業が昨年をもって終わり、本年度はなくなった。なぜこの事業がなくなったのか。また、他市では現金を支

給するところもある。子育て日本一を目指すまちとして恥ずかしくないのか。

答 市全体での予算調整により今回で終了とし、大変難しい予算調整であったが廃止とした。また、生まれた赤ちゃんに対して、現金でお祝いしてあげるということについては懐疑的な考えを持っている。



新型コロナと 新庁舎問題

問 新型コロナウイルス関連の給付金などについて、伊佐市で二重払いなどが発生していないか。また、現在世の中ではICT化も進み、テレワークを総務省も推奨している。伊佐市でも導入を進めるべきだ。

答 二重払いは今のと

ころはない。また、全体の流れとしてはそういう方向に進むと思うが、セキュリティの問題等がある。

問 菱刈庁舎は支所として残すべきだと思わないか。また、菱刈庁舎について方向性と進捗状況を伺う。

答 支所については、菱刈庁舎は業務内容を洗い出していて、市長として支所的機能を残していくということを決定している。また、現在のところ菱刈庁舎の活用自体についての会議は、特に行ってはいない。

問 支所的機能を菱刈庁舎に残すという認識でよいのか。また、ふれあいセンターは40億円、8000㎡に含まれるのか。

答 それでいいと思う。また、新庁舎として使う部分は総事業費の概算である40億円と庁舎等の延べ床面積おおむね8000㎡に含まれる。

市民のこえ



平出水校区コミュニティ活動の紹介

太鼓踊り



明治12年から続いており一時途絶えたものの、昭和43年に再結成されました。現在40人程で構成されており、小学校運動会や市行事等で披露されています。

夏祭り



例年700人を超える来場客があり、地元住民による手作りの出店も10店舗以上あります。間近で見ることができるフィナーレの打ち上げ花火は圧巻で感動です。

鳥神山登山



地域のシンボルでもある鳥神山。平出水小学校では日曜参観で鳥神山登山があり、地域の方々も一緒に登山道清掃を行っています。

小さくてもキラリ、魅力いっぱいのステキな校区



平出水校区は地域の繋がりが強く、コミュニティ活動も積極的で、特認校制度を導入している平出水小学校との行事を通して、子どもたちを地域で育てていく姿もあります。

芝桜



校区カラーでもあるピンクが美しい。

とがめん・トガメンダー



平出水の愛されキャラクター。

紙面上、一部の紹介になります。

小さくてもキラリ、元気な地域、楽しい地域を追求し地域活性化に励んでいます。

地域の活力・活性の源は人、人口だと思えます。

魅力のある地域には、人は集まって来ると学んだことがあります。

より一層校区民一丸となり魅力ある地域に取り組んでいきます。

市に於いても同様かと思えます。市議の皆さん、魅力ある市により一層のご尽力をお願いします。

「お知らせ」

◎ 議会傍聴につきまして、感染拡大防止の観点から、自粛していただきますようお願い致します。

【9月議会のスケジュール】予定

- 8月31日(初日) 議会に議案を提出、市長による議案説明
- 9月2日(2日目) 一般質問
- 9月4日(3日目) 一般質問
- 9月8日(4日目) 一般質問
- 9月9日(5日目) 8月31日に議会提出された議案への質疑
文教厚生委員会(福祉、介護、教育、文化、環境などを審査)
- 9月11日(6日目) 総務産業委員会(市の計画、財政、農林、土木、水道、商工などを審査)
- 9月14日(7日目) 一般会計予算決算委員会(一般会計補正予算の審査)
- 9月24日(16日目)
- 文教厚生、総務産業委員会及び一般会計予算決算委員会の審査した結果を報告
 - 議案の採決(可決か否決か)
 - その他
- 9月29日(21日目) 総務産業委員会(令和元年度の決算審査)
- 9月30日(22日目) 文教厚生委員会(令和元年度の決算審査)
- 10月9日(最終日) 一般会計予算決算委員会(令和元年度の決算審査)
- 総務産業、文教厚生委員会及び一般会計予算決算委員会の審査した結果を報告
 - 議案の採決(可決か否決か)
 - その他

「伊佐市議会だより」で、議会のさまざまな情報をお伝えしています。

編集・発行責任者

議長 緒方 重則

議会広報等特別委員会

委員長 谷山 大介

副委員長 畑中 香子

委員 岩元 努

武本 進一

森田 幸一

前田 和文



議会を自宅等のインターネットでも視聴できます。
(市議会の生中継や録画を映像配信しています)

【伊佐市ホームページ】



【行政・議会】



【議会】



【議会インターネット中継】

大口庁舎、菱刈庁舎、ふれあいセンター、まごし館では議会ライブ中継をご覧になれます。



※編集後記※

今の構成メンバーでの広報委員会も残り1回となりました。読みやすい広報手に取りやすい広報を目標にして議論奮闘して参りましたが、途中からは、「どうしたら読んでもらえるのか」委員全員で話し合い、市民参加型の議会だよりになれば読んで頂けるのではないかと、毎回あれやこれや意見を出し合っています。

議会だよりでは、議会の事を身近に感じて頂けるようにあまり難しい専門用語を使うことなく、分かりやすい言葉を選んで掲載をしています。

政治って他人事のように感じますが意外と身近な事もたくさん決めていますし、むしろ全てが政治で決まっていると聞いても過言ではありません。ですから、これからも、まだまだ読んで頂ける議会だよりを目指して頑張って参ります。

谷山 大介